

事業番号	05 07 12	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高齢者虐待防止事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	介護支援課		
	施策の総合的展開	6-2	いきいきと安心して暮らせる社会づくり		E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp		
		1	高齢者福祉の推進		実施期間	H24 ~		

1 事業の概要

目指す姿	高齢者虐待の対応窓口である市町村担当職員への研修を通じて虐待の予防や高齢者等へ適切な援助を実施できる体制の整備を目指すとともに、養介護施設従事者等への研修を通じて、施設・事業所における高齢者虐待を無くすことを目指す。					
現状 (予算編成時)	養護者や養介護施設従事者等による高齢者虐待が依然として後を絶たないことから、早期発見や予防に繋げるため、高齢者虐待の対応窓口である市町村担当職員や養介護施設従事者等への研修が必要である。					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である 高年齢者虐待の防止、高年齢者の養護者に対する支援等に関する法律第19、24条				
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	○高齢者虐待対応の専門的知識を持つ市町村・地域包括支援センター職員数 750人(H26年度見込みから約140人の増加)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績			
			H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)	
	1. 市町村・地域包括支援センター職員実務講習	直接	・高齢者虐待の相談・通報窓口である市町村・地域包括支援センター職員への実務的な講習の実施 (延249人出席/3日間)	191	208	191
	2. 介護施設・サービス事業従事者実践講習	直接	・介護施設・介護サービス事業従事者への虐待の予防・早期発見に向けた実践講習の実施 (出席事業者数 2,026)	273	32	276
			合計	464	240	467

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	460	463	464	467
	補正予算				
	合計(A)	460	463	464	467
	一般財源	231	232	232	234
	Aの財源				
	県債				
	国庫支出金	229	231	232	233
	その他	0	0	0	0
決算額(B)	282	205	240		
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20
概算人件費(C)	1,652	1,652	1,655	1,655	
概算事業費(B(A)+C)	1,934	1,857	1,895	2,122	

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
高齢者虐待対応研修受講者数(累計)	611人	750人	860人	達成	-
実務講習受講者数(単年度)	-	-	-	-	200人
養介護施設従事者による虐待件数	-	-	-	-	減少

目標に対する成果の状況	○26年度の高齢者虐待の状況 養護者によるもの:351件(H25 336件)、養介護施設従事者等によるもの:5件(H25 2件) ○市町村職員向けの虐待対応研修参加者数(累計)は目標に達成した。 ○長野県高齢者虐待対応専門職チームとの共催研修とし、より深められる内容とした。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 市町村の体制整備が進むように、養護者による虐待対応に加え、養介護施設従事者による虐待に対応できるように研修内容を見直し実施する。
--------------------	---